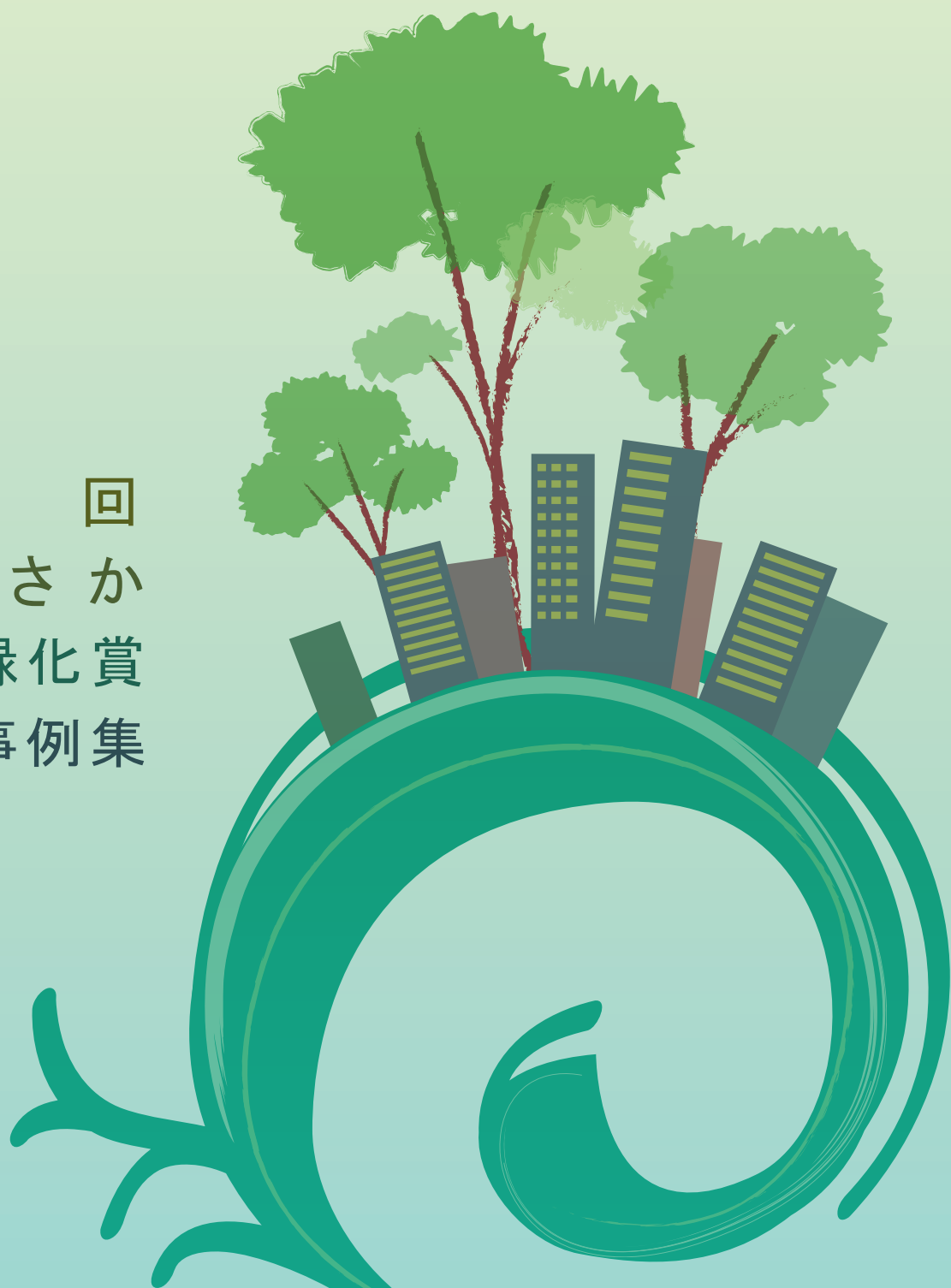


第 9 回
おおさか
優良緑化賞
受賞事例集



■ 「おおさか優良緑化賞」とその目的 ■

大阪府自然環境保全条例（以下「条例」という。）等に基づいてなされた緑化のうち、府内の都市環境の改善に貢献する緑化や、都市の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化等、特に優れた取組みに対し顕彰するものであり、建築主の施設に対する緑化意欲の向上や緑化技術の普及促進を図ることを目的としています。

■ 選考方法 ■

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会委員 ※50音順

大阪教育大学教授	石川 聡子
大阪市立大学大学院准教授	嘉名 光市
大阪市立自然史博物館 館長	谷田 一三
大阪産業大学大学院教授	花田 真理子
近畿大学教授	藤田 香
ランドスケープデザイン事務所 E.M.Iプロジェクト代表	二見 恵美子
大阪府立大学大学院教授	増田 昇 【部会長】

■ 総評 ■

本年は共同住宅をはじめ、事務所や複合建築、高等学校、駅舎など、多様な用途の施設、計11件の応募がありました。提出書類と写真、並びに現地調査も踏まえた調査結果票をもとに、①緑量、②周辺環境との調和、③配置・デザイン性、④敷地外部への貢献度、⑤緑化技術、⑥維持管理、⑦その他特筆事項の観点から厳正に審査した結果、知事賞3件、奨励賞2件を選出しました。なお、本年も昨年に引き続き生物多様性賞に該当する施設はありませんでした。

本年の知事賞の3件は応募施設の中では、いずれも突出して優良な評価を得た施設でした。日本生命保険相互会社東館は大阪を代表する淀屋橋のオフィス街にあって、歴史的な外観を継承した建築景観と一体感のある格調高い緑景観を創出しています。YANMAR FLYING-Y BUILDINGは若者で賑わう茶屋町の一角で外装のアルミルーバーと一体となった日本最大級の壁面緑化を行っており、高度な緑化技術に裏付けられた新たな都市景観を生み出しています。ミリカ・テラスは先に表彰されたミリカ・ヒルズと一体的に計画された新街区で、千里丘の原風景を残すというコンセプトの下、ミリカ・ヒルズと合わせて20品種にのぼるサクラによって新たな名所の創出が目指されています。奨励賞としたライオンズ茨木ニューシティA街区は接道する東と南面を全面的に緑化しみどりあふれる歩行空間を創出し、BiVi千里山は3階に及ぶ柱状緑化や壁面緑化によってインパクトのある緑景観を提供しています。

表彰された施設は、いずれも単に緑量の多さだけではなく、地域性や場所性を意識し、建築景観と一体となって、高度な緑化技術に裏付けられた、質の高い緑景観を創出しているものであり、緑の豊かさを実感できる大阪の実現に大いに寄与するものと言えます。

部会長 増田 昇

このパンフレットの表紙は、大阪芸術大学の協力を得て、学内で応募のあった中から選ばれたデザインを使用しています。（デザインコンセプト）

普段の生活の中に少しでも緑があると、多くの人が、生活の豊かさや景観の美しさを感じていると思います。そういった考えから、街にあふれる緑を表現し、イラストを制作しました。

全体の色彩は、街の光と柔らかい緑の色を表現しています。

緩やかな曲線で、街と緑が一体化し地球の中で共存できるようなイメージを描きました。植物の生命力と生活の暖かさの両方を感じられるような作品として制作しました。

大阪芸術大学芸術学部デザイン学科 遠藤 真紀

日本生命保険相互会社 東館

所在地：大阪市
 主用途：事務所
 建築主：日本生命保険相互会社
 設計：株式会社日建設計
 建築施工：株式会社大林組
 株式会社竹中工務店
 造園施工：住友林業緑化株式会社

■ 講 評 ■

当施設が位置する淀屋橋地区は都市再生特別地区として、風格ある街並みの形成を備えた街区となるように計画されています。敷地外周に異なる樹種による高木の並木が植栽されることで、変化のある空間を生み出しながら、その樹高、植栽間隔を合わせることで統一感を持たせる工夫もなされています。また敷地東側は壁面後退により敷地を歩道と一部車道として提供することで開放感のある空間を生み出すとともに、施設の外壁について白を基調とすることで、開放感のある歩行空間を創出し、周辺の景観形成にも寄与しています。積極的な緑化により視覚的な緑量を確保するとともに、敷地北側の大阪市歴史の散歩道について、適塾をモチーフとしたモニュメントの設置による整備も進めています。

またヒートアイランド対策として屋上緑化や樹種選定についての試験栽培を行うなど、積極的な緑化への取組みも評価されます。今後も地域の中核的なみどり形成の場として、また地域に親しまれる場として展開されることが期待されます。

(藤田 香)



白を基調とした建物や街並みに調和した高木の並木と植栽帯



歩行者を楽しませる北側歩道の大阪市歴史の散歩道



2列の植栽帯により木陰を感じられる東側の歩道



歩行空間のアクセントとなる彫刻



建物に彩りを添える2階のプランター緑化

YANMAR FLYING-Y BUILDING

所在地：大阪市
 主用途：事務所等
 建築主：セイレイ興産株式会社
 設計：株式会社日建設計
 建築施工：株式会社竹中工務店
 造園施工：株式会社朝日興産
 野崎造園土木株式会社

■ 講 評 ■

大都市ターミナル、阪急梅田駅の東隣に位置し、日々多くの人々で賑わう場所に本施設は立地しています。敷地北側、西側には公開空地が広がり、広い歩行空間の提供とともにケヤキとサクラが豊かな緑陰空間を生み出しており、建物南面はアルミルーバーと一体型の壁面緑化によって、緑のファサードが形成されています。また、屋上緑化は都市養蜂や環境学習の場としても活用されています。足元の歩行空間では、緑陰、夏季のドライミスト散布、保水性舗装などによるクールスポットが形成され、ビル全体では植栽ルーバーや雨水活用など環境負荷低減の工夫も取り入れられています。緑の少ない都心部において貴重なオープンスペースの有効活用と、植栽ルーバーなどの環境技術による可視性の高い壁面緑化などにより、立体的かつ効果的な緑化に成功していると言えます。

(嘉名 光市)



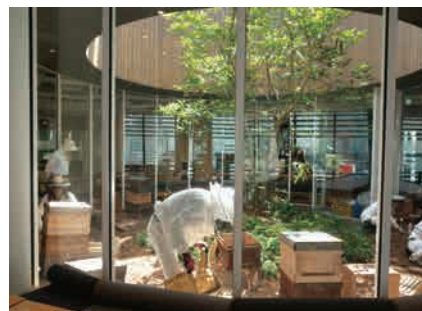
外装と一体となった植栽ルーバーによる高さ5.2mの国内最大級の壁面緑化



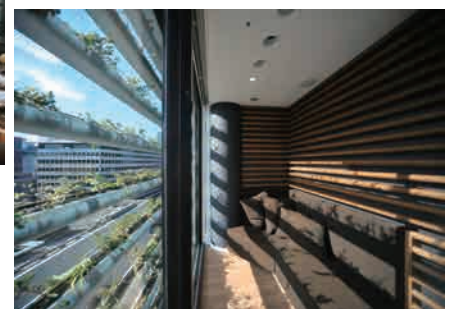
広い公開空地とケヤキ並木による快適な歩行空間



壁面緑化の足下を彩るサクラ並木



都市養蜂に取り組む屋上のビーガーデン



窓越しにみどりを感じられる休憩スペース

ミリカ・テラス

所在地：吹田市
主用途：共同住宅
建築主：株式会社大京
東京建物株式会社
関電不動産株式会社
株式会社長谷工コーポレーション
新日鉄興和不動産株式会社
設計：株式会社長谷工コーポレーション
建築施工：株式会社長谷工コーポレーション
造園施工：株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

本施設は本賞で先に表彰されたミリカ・ヒルズと一体的に計画された新街区です。「千里丘の原風景を残す」というコンセプトの下で緑化されており、敷地内には約3,000本に及ぶ多種多様な中高木が植栽されています。住民はみどりに囲まれながら散策を楽しむことができることに加え、中央広場では共同で花見や七夕など様々なイベントが開催されており、みどりを通じたコミュニティ形成が促進されている点も注目されます。また南北遊歩道の入口には巨木の並木が形成されていることや敷地の各所にシンボリックな樹木が配されていることなど、魅力的なみどりの景観が創出されている点も高く評価できます。さらにミリカ・ヒルズと合わせて20品種にのぼるサクラが植えられており、新たな名所づくりが目指されている点も設計理念の実現の表れであり、高く評価できるでしょう。（増田 昇）



様々なイベントで利用される中央の芝生広場



多様な樹種で構成されたみどりに囲まれた生活空間を提供



広い敷地に魅力あるみどりの景観が数多く存在



巨木の並木が迎えるエントランス



先行街区と調和した緑化空間

ライオンズ茨木ニューシティ A 街区

所在地：茨木市

主用途：共同住宅

建築主：株式会社大京

オリックス不動産株式会社

関電不動産株式会社

設計：株式会社長谷工コーポレーション

建築施工：株式会社長谷工コーポレーション

造園施工：株式会社日比谷アメニス

■ 講 評 ■

本施設は平成30年開業予定のJR新駅と一体的に開発されているエリアに位置する共同住宅です。周辺はみどりが少ない地域であり、周辺地域へのみどりの提供とともに新駅へのアプローチとなる歩道景観が意識された緑化計画となっている点が評価できます。新駅へのアプローチとなる東側には、幅2.5mの歩道に加え最大幅3m以上の植栽帯が設けられており、シマトネリコの高木を中心とした植栽に加え奥に向けてマウンドアップすることによって、緑視効果を高めるとともにみどりあふれる歩行空間を創出しています。また、南側の前面は、歩道と連続した植栽帯となっており、その一角にベンチを配し、通行者に休憩コーナーを提供しています。奥側は、小ウォールによって植栽帯を立ち上げ、小ウォールと樹木景観によって、歩道景観に変化を生み出している点も評価できるでしょう。

(増田 昇)



みどりを感じられる開放感のあるエントランス



広い歩道と最大幅3m以上の植栽帯による快適な歩行空間



建物の足下を取り巻くように設けられた植栽帯



敷地からシマトネリコを連続させた提供公園



多様な樹木・草本類による緑視効果の高い植栽

B i V i 千里山

所在地：吹田市
 主用途：物販店舗等
 建築主：大和リース株式会社
 設計：株式会社松田平田設計
 建築施工：大和リース株式会社
 造園施工：大和リース株式会社

講評

複数の商業施設と吹田市のコミュニティーセンターが併設された駅前の複合施設です。ビル内部や壁面、それに接道部と、平面面積の小さな空間の緑化に多くの工夫がなされています。屋内の吹抜けにあるエスカレーター周りの3階まで及ぶ栽培種による柱状緑化は、インパクトが大きな空間を形成しています。南側の壁面は、個別ポットによらず土壌基盤を共有する緑化技術が施され、新鮮な印象があります。コミュニティーセンター内に位置する屋上緑化は主にセンター利用者に公開されており、現地にもとからあったアヤメの移植や敷地内にあったケヤキを敷地外に移し借景として利用するなど、限られた空間の中で工夫がなされています。柱状、壁面緑化ともに先進的な試みであるだけに、今後の維持管理が注目されます。緑化壁面の前の駐輪により、せっかくの景観が損なわれている点で、今後の駅前景観の一層の向上が期待されます。（谷田 一三）



敷地南側の壁面緑化は駅前広場に彩りを提供



訪れる人に大きなインパクトを与える、吹抜けに設置された柱状緑化



柱状緑化は3階まで及ぶ国内最大級の屋内緑化



柱状緑化では約8,000株の植物を使用



敷地に自生していた植物を活用した屋上庭園

■嘉名委員■

歴史的都心のオフィス、大都市ターミナル周辺、郊外のマンション開発など今年は立地特性にバリエーションがありました。単に緑化スペースの大きさや量ではなく、人の流れやアクティビティに着目して場所の特性を読み取り、それらにうまく適合した質の高い緑化に成功している事例が多かったように思います。緑空間としての価値のみならず、地域や場所に開かれ、共存し、成長していく緑環境への広がりが見られたことが印象的でした。

■谷田委員■

都心のビル群の公開空地や接道部に一定規模以上の緑化の試みがなされ、将来の都市資産となる緑景観とともにヒートアイランド現象などの軽減効果が期待される事業が複数見られ、その将来が楽しみです。壁面や吹抜け部の柱といった立体空間を活用する緑化は、その造園技術そのものとともに維持管理技術の開発が期待されます。郊外型の施設や学校園での緑化は選外とはなりましたが、緑の多い周辺環境と一体となった緑化計画が今後は期待されます。

■藤田委員■

応募されたみなさま、緑化を通じておおさかの魅力向上に貢献されますみなさまの活動に感謝いたします。今回は11件の応募があり、共同住宅に限らず、駅舎、物販店舗、事務所や学校が含まれていたことに特徴がありました。

受賞の有無にかかわらず、みなさまのこうした活動は、おおさかのみどり豊かな地域づくりの一翼を担うことでしょう。現在の状況が完成ではなく、10年後、20年後にはさらなる周辺のみどりとの調和や地域との連携がひろがることで、持続可能な都市の形成につながることを期待いたします。



おおさか優良緑化賞



応募対象

顕彰実施年度の5年度前から前年度までに、緑化が完了した施設で、かつ、下記①～③のいずれかに該当するもの。

- ①条例第34条第1項及び第2項に基づき緑化計画書及び緑化完了書の届出を行った施設
- ②条例第35条第3号の規則で定める施設（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く。）
- ③条例第38条に該当する市町村については、当該市町村の緑化に関する条例に基づく届出などを行った施設で、その条例の基準を満たすもの（敷地面積1,000㎡未満の施設は除く。）

応募方法

申請書類を所管の市町村担当窓口に提出してください。（毎年6月頃から8月頃まで募集）

選考基準

- ①条例の基準を大幅に超える緑化が行われているもの（視覚的な緑量の確保）
- ②建築物や周辺環境と調和した緑化が行われているもの（建築物とのバランス、周辺の景観形成への寄与度）
- ③スペースを有効利用しているもの（緑化空間のデザイン性、配置の工夫）
- ④敷地外部への貢献度の高いもの（接道部の緑化、緑地利用の工夫）
- ⑤新技術を積極的に採用しているもの（先進技術の導入、技術面での工夫、グレードの高い緑化）
- ⑥適切に維持管理されているもの（管理体制、管理設備、管理方法・頻度）
- ⑦その他、この賞の目的に沿ったもの（生物多様性への配慮、その他特筆事項の有無）

選考方法

大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会による選考を経て、大阪府が受賞者を決定。（毎年12月上旬頃）

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/ryokaseido/ryokashou.html>

おおさか優良緑化賞 検索



大阪府

環境農林水産部みどり推進室みどり企画課
〒559 - 8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
TEL 06(6210)9558 / FAX 06(6210)9551
メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/midori/index.html>
このパンフレットは4500部作成し、1部あたりの単価は13.6円です。

平成28年2月発行